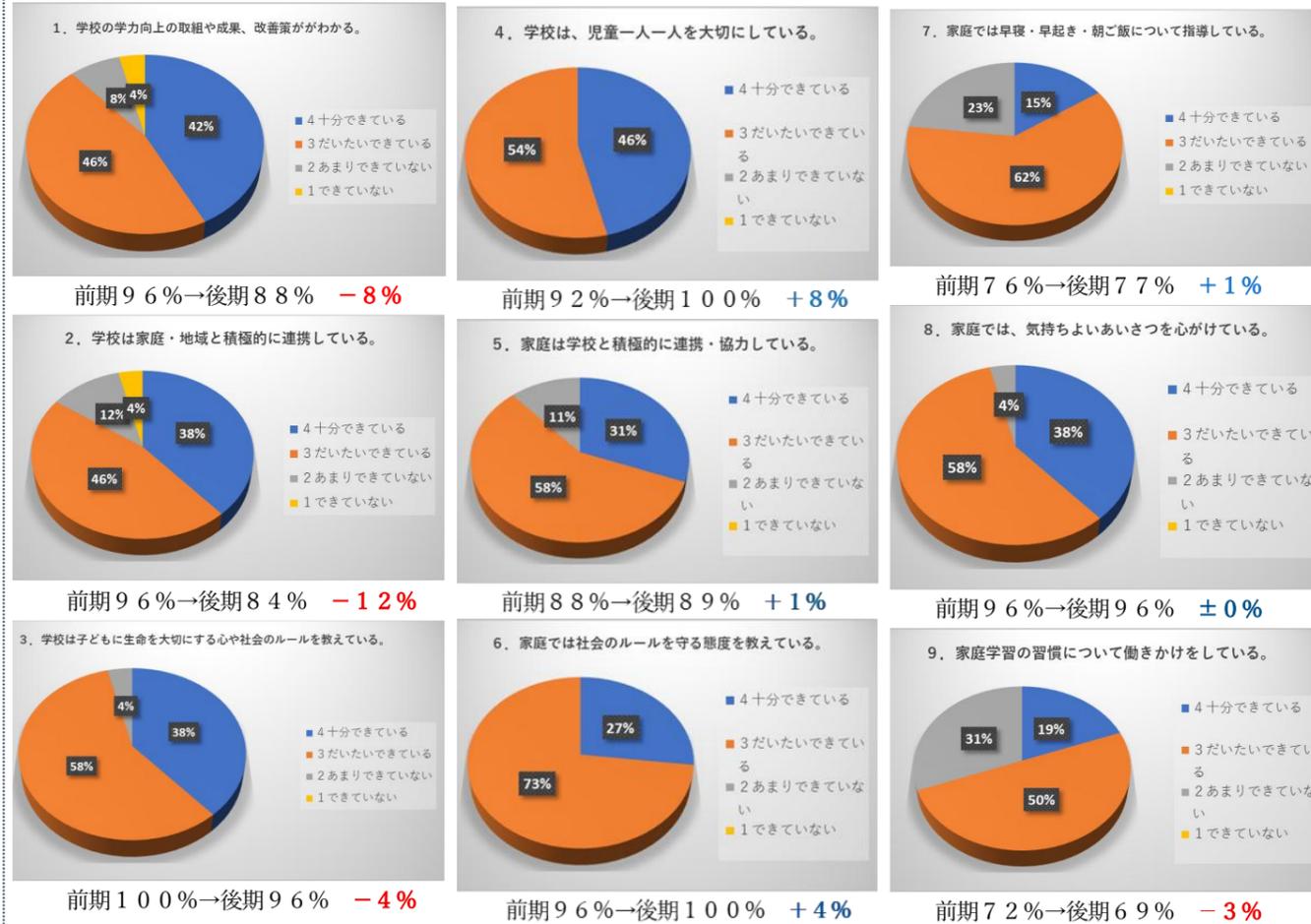


令和7年度稚内港小学校後期学校評価

令和7年度後期学校評価保護者アンケート（肯定的回答4・3の割合）

回答率前期68%→後期70%



【保護者記述】

・特にありません。いつもありがとうございます。
 ・ノートを使い方、正しいノートの使用を身につけてほしい。
 ・学校と家庭の繋がりが減っていましたが、最近少しずつ関わるきかいや活動をして頂き、学校や学校での子供を知れて嬉しいです。これからも、元気な港小学校で頑張っていってほしいなと思います。

【まとめ】年末のお忙しい中、後期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本年度の学校評価の結果から、児童一人一人を大切にする姿勢や、生命を尊重する心、社会のルールを身に付けさせる指導については、引き続き非常に高い評価を得ており、本校の教育活動が概ね良好に推進されていることが確認できます。特に、**努力を認め褒める指導や、児童理解に基づく関わり**については評価が向上しており、**児童の安心感や自己肯定感の育成につながっていると**考えられます。一方で、学力向上の取組やその成果・改善策の伝え方、家庭・地域との連携に関する理解については、前年度より評価が低下しており、取組自体は継続されているものの、その内容や成果が十分に伝わっていないことが課題として明らかになりました。また、家庭学習の習慣化については引き続き改善の余地が見られます。今後は、授業改善や生活指導の取組を継続するとともに、学力向上や家庭・地域連携に関する情報を、具体的な事例や数値を用いて分かりやすく発信していく必要があります。家庭・地域との協働を一層深めながら、児童の健やかな成長と確かな学力の育成を目指し、継続的な改善に取り組んでいきます。

令和7年度後期学校評価児童アンケート（肯定的回答4・3の割合）



| 8. 一日平均家庭学習時間(分) | | | | | | |
|------------------|------|------|------|------|-----|--|
| 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | |
| 15 | 33.3 | 76.3 | 65.5 | 36.1 | 40 | |

学年別に1日の家庭学習平均時間を見ると、学年が上がるにつれて学習時間が増加する傾向が見られ、特に3・4年生では学習習慣が比較的定着していることがうかがえます。一方で、5・6年生では学習時間がやや減少しており、学習内容の難化や生活リズムの変化等が影響している可能性が考えられます。今後は、学年の実態に応じた家庭学習の内容や量を工夫し、無理なく継続できる学習習慣の定着を図りながら、**「学年×10分+10分（6年生70分）」**をご家庭と協力して定着させたいです。

多くの児童が将来への願いや目標をもっている一方で、学年の発達段階や将来像を具体的に描きにくくなっている児童の存在もうかがえます。今後は、**体験的な学習やキャリア教育の充実を通して、児童が自分の興味やよさに気づき、将来について前向きに考えられるよう支援して**いきます。

【まとめ】本校の児童評価では、「学校へ行くのが楽しい」「自分からすすんで挨拶をする」「授業の中で目標が示されている」「授業の最後にまとめや振り返りが行われている」など、多くの項目において9割以上の高い肯定的評価が得られました。特に、「**頑張ったことを先生に褒められたことがある**」では大きな向上が見られ、**教職員による肯定的な関わりが児童の意欲や自己肯定感の向上につながっていることがうかがえます**。一方で、「**毎日の家庭学習**」や「**将来なりたいものをもつこと**」については、依然として高水準ではあるものの、前年度からの低下が見られました。学年や発達段階による意識の変化も踏まえ、**家庭や地域と連携しながら、学習習慣の定着やキャリア教育の充実を図っていく必要があります**。今後も、児童一人一人の声を大切にし、安心して学び合える授業づくりと、前向きに学校生活を送ることができる教育活動の充実に努めてまいります。